

# 感染症情報 11月13日～19日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	979例(堺市	74例)
②溶連菌感染症	853例(堺市	71例)
③咽頭結膜熱	643例(堺市	39例)
④手足口病	122例(堺市	10例)
⑤突発性発疹	45例(堺市	2例)

府下305医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 4,774例(堺市 546例)

報告数による順位である。前週比6.1%増の2,749件の報告であった。感染性胃腸炎は府下で前週比26%増、堺市で前週67例→今回74例であった。溶連菌感染症が府下で3%増、堺市は前週87例→今週71例であった。咽頭結膜熱が府下で11%減、定点当たり3.67→3.26であった。大阪府では12週連続で警報レベル3以上。堺市で前回57例→今回39例。定点当たり3.00→2.05であった。手足口病が府下で13%増、堺市で前回・今回とも10例であった。

インフルエンザが府下で前週比23%増、堺市で27%増であった。定点当たり大阪府は12.73→15.65になった。堺市は14.83→18.83であった。

府下305医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 429例(堺市 73例)  
大阪府定点 1.41 堺市定点 2.52

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
12	27	31	53	51	29	28	47	51	48	52	429

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週414例→今回429例は4%増、定点当たり1.36→1.41であった。堺市が前週34例→今回73例で115%増、定点当たり1.17→2.52とまた急に悪くなり、大阪府ブロック別でまたワーストになった。

麻疹や風疹の報告はなかった。